

## NPO 宮島ネットワーク

### 令和2年(2020年)4月例会(令和元年度・第8回)議事録

日時 令和2年4月13日(月)午後2時～3時30分  
場所 宮島ホテルまこと 2階喫茶室

出席者 9名 前回につづき間隔を空けて着席

挨拶 理事長：新型コロナウイルスの影響で大打撃を受けているが、今後の予測ができない。廿日市市も昨日に外出自粛を出した。来島者も激減している。

#### 議題

##### 1) おもてなしトイレ2階休憩スペースでの写真展示の結果

2020/3/07(土)～4/05(日)写真展 宮島をまもる 宮島の桜を美しく

ア) 展示結果：観光協会から「展示閲覧者数記録」の提供があり、それにより協議。

- ・カウントした18日で計154名。1日は1名～34名。来場者は例年の1/10以下だろう。
- ・展示時期：今年は桜の時期が長く、まだ咲いている。終了時期が早すぎたか？
- ・感想からは、さくらもみじの会の活動への理解、満開時期の再訪への動機づけなど、展示の目的だった事項が達せられたと思える。
- ・撮影時期と撮影場所を地図で示すのが課題。

##### 2) さくらもみじの会について

- ・新年度の役員会は開催したが、集まりの自粛で総会は中止した。委任状が既に過半数集まっている。
- ・密集を避けると、作業もできない。令和2年度の活動は1年間休止とした。

##### 3) アサリ浜育成事業について

ア) 浜の管理

- ・網についたカキ落としや、網の張替え作業を実施。

イ) アサリ浜の体験を2件実施。各参加者1名千円で実施。

- ・3/23(月)アサリ浜貝掘り 13名
- ・4/06(月)子ども会役員OB会5名 アサリ浜貝掘り

ウ) 新しい浜の活動

- ・客がないのでホテル従業員が貝掘りをして食べていた。今の時期に貝の加工品の研究をしては？ 江戸時代に、貝の佃煮が宮島土産としてあった頃がある。
- ・昔、カキの地まき式養殖が行われていた。大量には養殖できないが、味は良い。それを復活できないか検討する。

エ) アサリ浜をつかったアサリ掘り体験の実施

- ・ 午後に潮がよく対応できる日を設定し、広報。
- ・ 移動自粛中なので、参加者は島内に在住する人。
- ・ 参加費などの設定。
- ・ 広報は、新聞折り込みを検討。
- ・ 担当を決定。

4) ガイド本『宮島フォトさんぽ』の発行について

- ・ 発行時期は、来島者が回復してから検討。

5) その他

- ・ 理事の退会の連絡。
- ・ 年度最後になる次月の月例会は設定する。
- ・ 今日のような悪天候の場合も、1時間前にフェリーが動いていたら実施する。
- ・ もし宮島で感染者がでた場合は中止。お互いに自分が感染していたらすぐに連絡する。
- ・ 年度後の理事会・総会などの設定は、状況を見て決定。
- ・ NPO を管理する県の意向も確認する。